



STATION GALLERY



- ▼場所 JR東海駅(ギャラリーA
…駅舎2階)
▼問い合わせ 東海駅コミュニティ施設管理室(☎287-3680)

第12回 写遊東海展



プロカメラマンの大貫巨さんの教えを礎とし、四季折々の風景や祭り、造形美等に目を向けながら創作活動を行っています。今回は、21人の会員が課題作品「道のある風景」と自由作品を出品します。ぜひご来場ください。

- ▼期間 8月21日(日)～27日(土)
▼時間 午前10時～午後6時(最終日は午後3時まで)

第39回 全日本写真連盟 ひたちなか支部展



写真好きな仲間が集まって、互選や選評をしながら研さんを図っています。今回は、「いばらきの祭り」と題して、県内の伝統ある祭りのほか、さまざまなイベントを“祭り”として位置付け表現しています。それぞれの視点で捉えた“祭り”をお楽しみください。

- ▼期間 9月4日(日)～10日(土)
▼時間 午前10時～午後5時(最終日は午後3時まで)

文芸とうかい

〔俳句〕

- 晩学のペンの洪さや古団扇
村松北 小野寺紀夫
水き惑星ひとつ額の花
豊白 小林 久男
夏山路傘寿はいまだ八合目
南台 渋谷ひろし
友と行くあじさい電車山の湯へ
豊白 中島エミ子
風がで、風鈴すごく右左
舟石川 舛井 愛子
台風針路変へたり蓮乱る
村松 松本 正勝



風鈴や南部の風の懐しく

〔短歌〕

- パトロールほととぎすには首立てる
村松 大内たけみつ
通り雨に石榴ざくろの古木花散りし赤く染
まりし山路を急ぐ
緑ヶ丘 佐藤 正
誕生日に贈りし血圧計を使い妻は数値を毎日記す
照沼 佐藤 昇
月のぼり光やさしい夜の道急いで帰る妻待つ家へ
豊白 荒木 涼太



この頃は喃語で抱つて催促し老いの身にして至福のひととき

- 内宿 村上 文江
草をとる頭ちかくに梅の落つ借菜園のもぎあととらん
豊白 梅津 秀雄
玉葱を梅雨の晴れ間に掘り
おこし陽にあてるときへり
一機飛ぶ
外宿 小林美代子
つとよぎる蛇に驚き跳びのけば孫娘は声上げ後退りする
須和間 柴山 靖子
風あれば木洩れ日揺れて咲きあたる黄の芍薬に心の和む
村松北 黒澤 孝子



「文芸とうかい」作品(俳句・短歌)募集

- 対象 ▼村内在住の方 ※お子さんから高齢の方まで、幅広い世代の方の作品をお待ちしています。
応募方法 ▼▽作品▽氏名▽住所——を明記の上、郵送または電子メールで応募してください。
その他 ▼必要に応じて選歌・添削をする場合があります。あらかじめご了承ください。
申し込み・問い合わせ ▼広報広聴課情報発信担当 (〒319-1192 東海3-7-1 ☎282-1711 内線1305 kouhou@vill.tokai.ibaraki.jp)